

問題

式の値： $\sqrt{\quad}$ をはずす

17 $x = 2 - \sqrt{3}$ のとき、 $x^2 - 4x = \square$ であり

$$x^3 - 2x^2 - 7x - 1 = \square$$

である。

(福岡工業大)

18 $x = \frac{\sqrt{3} + \sqrt{2}}{\sqrt{3} - \sqrt{2}}$ のとき、分母を有理化すると $x = \square$ となる。

また、 $x^2 - 10x + 2$ の値を計算すると \square となる。 (北海道工業大)

19 $a = \sqrt{2} + \sqrt{3} + \sqrt{6}$ とする。このとき

$$a^4 = \square + \square a + \square a^2$$

が成り立つ。ただし、 \square の中に入る数は有理数である。

(甲南大)

チェック・チェック

式の値： $\sqrt{\quad}$ をはずす

17 $x = 2 - \sqrt{3}$ を代入すれば式の値は求まりますが、計算が煩雑です。

$$x - 2 = -\sqrt{3} \text{ を平方して整理すると}$$

$$x^2 - 4x + 1 = 0$$

x はこの方程式の解としてとらえることができます。

$$x^2 = 4x - 1$$

と変形すれば、2 次式 x^2 を 1 次式 $4x - 1$ に置き換えることができます。

18 分母を有理化した x の値を $x^2 - 10x + 2$ に代入すれば、値は求まりますが、代入する x を 1 箇所にまとめて (平方完成して) おけば、計算量を減らすことができます。

19 $\sqrt{2} \cdot \sqrt{3} = \sqrt{6}$ を利用します。2 度平方するとすべての $\sqrt{\quad}$ をはずすことができます。

解答・解説

式の値 : $\sqrt{\quad}$ をはずす

$$17 \quad x = 2 - \sqrt{3} \text{ より} \quad x - 2 = -\sqrt{3}$$

両辺を 2 乗すると

$$(x - 2)^2 = (-\sqrt{3})^2 \quad \therefore \underline{x^2 - 4x = -1}$$

これはさらに $x^2 = 4x - 1$ と変形できて

$$\begin{aligned} x^3 - 2x^2 - 7x - 1 &= x(4x - 1) - 2(4x - 1) - 7x - 1 \\ &= 4x^2 - 16x + 1 = 4(4x - 1) - 16x + 1 \\ &= \underline{-3} \end{aligned}$$

18 分母を有理化すると

$$x = \frac{(\sqrt{3} + \sqrt{2})^2}{(\sqrt{3} - \sqrt{2})(\sqrt{3} + \sqrt{2})} = \frac{3 + 2\sqrt{6} + 2}{3 - 2} = \underline{5 + 2\sqrt{6}}$$

したがって

$$x^2 - 10x + 2 = (x - 5)^2 - 23 = (2\sqrt{6})^2 - 23 = \underline{1}$$

19 $\sqrt{6}$ を左辺に移項して, 両辺を 2 乗すると

$$(a - \sqrt{6})^2 = (\sqrt{2} + \sqrt{3})^2 \quad \therefore a^2 - 2\sqrt{6}a + 6 = 5 + 2\sqrt{6}$$

よって

$$a^2 + 1 = 2\sqrt{6}(a + 1)$$

さらに, この式の両辺を 2 乗すると

$$\begin{aligned} (a^2 + 1)^2 &= (2\sqrt{6})^2(a + 1)^2 \\ a^4 + 2a^2 + 1 &= 24(a^2 + 2a + 1) \end{aligned}$$

$$\therefore \underline{a^4 = 23 + 48a + 22a^2}$$